

書名	イラストでわかる 超訳 百人一首			著者名	吉田裕子／監		
出版社	KADOKAWA(中経出版)	ISBN	978-4-04-60404-4	本体価格	¥720	発売	2018/12/1
内容	百人一首とは、知れば知るほど味わい深い、古代人の心の叫びだ！「絶景に感動した！」「好きすぎて辛い！」「世の中は切ない…」。知れば知るほど味わい深い、古代人の心の叫びに共感すること間違いなし！ あなたの心にぐっと刺さる歌が見つければ、もっと人生は豊かになる！						

書名	日本神話の「謎」を歩く 幾千年の時空の彼方へ			著者名	藤井勝彦／文・写真		
出版社	天夢人	ISBN	978-4-635-82093-6	本体価格	¥1,850	発売	2018/12/1
内容	36ルートを詳細ガイド。記紀神話を机上体験！全国450カ所以上の伝承地を取材。書き下ろし・撮り下ろしの最新日本神話探訪ガイドが誕生。						

書名	関西の神社をめぐる本			著者名	LMAGA MOOK		
出版社	京阪神エルマガジン	ISBN	978-4-87435-588-6	本体価格	¥880	発売	2018/12/4
内容	関西の神社をテーマ別にガイド						

書名	皇室入門 制度・歴史・元号・宮内庁・施設・祭祀・陵墓・皇位継承問題まで			著者名	椎谷 哲夫／著		
出版社	幻冬舎	ISBN	978-4-344-98530-8	本体価格	¥900	発売	2018/12/4
内容	平成31年4月30日をもって今上天皇は退位され上皇に、皇后陛下は上皇后に就かれる。翌5月1日に皇太子殿下が126代天皇に即位される。第119代光格天皇以来202年ぶりとなる今回の譲位を前に、2600年以上にわたって続く、世界でも類を見ない皇室の制度から歴史まで、常識として知っておきたい基本を紹介。天皇の務め、宮内庁の役割、皇室警備の実体、宮中祭祀や陵墓、そして皇位継承問題の論点まで、硬軟織り交ぜて幅広く網羅する入門書決定版。						

書名	<b>ここが変わる！ 日本の考古学</b>			著者名	藤尾慎一郎・松木武彦／編			
出版社	吉川弘文館	ISBN	978-4-642-08342-3	本体価格	¥2,000	発売	2018/12/15	
内容	近年の考古学の発展を受けて、日本の古代史像が大きく変化してきている。縄文・弥生・古墳の各時代のはじまりをどうとらえるか、多様性をもった縄文文化の実態、格差や戦いが生まれた弥生時代、王宮の変遷からみえる古代国家の形成過程、自然科学的な分析の進展がもたらす成果など、第一線で活躍する考古学・古代史研究者がわかりやすく解説する。							

書名	<b>内戦の日本古代史 邪馬台国から武士の誕生まで</b>			著者名	倉本 一宏／著			
出版社	講談社	ISBN	978-4-06-514189-2	本体価格	¥920	発売	2018/12/21	
内容	邪馬台国・狗奴国の戦い、壬申の乱、天慶の乱、前九年・後三年の役——古代史上の内戦から日本という国の特質を描く画期的入門書！							

書名	<b>事典 古代の祭祀と年中行事</b>			著者名	岡田荘司／編			
出版社	吉川弘文館	ISBN	978-4-642-01478-6	本体価格	¥3,800	発売	2018/12/25	
内容	古来、国家鎮護・安泰のための神祇祭祀と仏教法会が、天皇自身や社寺によって執り行われてきた。祈年祭や新嘗(にいなめ)祭などの恒例祭祀、出雲国造神賀詞奏上儀礼などの臨時祭祀、大極殿御(ご)齋(さい)会(え)や薬師寺最勝会などの法会を厳選して計六〇件を収載。最新の研究にもとづき、大嘗(だいじょう)祭などの変遷にも触れつつ平易に解説。豊富な図版、年表・索引などの付録も充実。							

書名	<b>仏像が好き！ 奈良の仏像</b>			著者名				
出版社	エイ出版社	ISBN	978-4-7779-5370-7	本体価格	¥1,500	発売	2018/12/26	
内容	完全保存版「飛鳥・白鳳・天平」より伝わる名刹の仏像を訪ねる ●奈良の至宝 仏像の顔 ●白鳳・天平の至宝 ●古都・奈良の大仏めぐり ●佐保路の美人観音 ●伝説の巨大寺院 仏像再発見							